

1) 事故（現場及び自動車等）についてのアンケート

◇現場にて

ホールの客席椅子（取り外し式）を撤去中、重量キャスター台が自在キャスターでない事を未確認であったため、無理に動かし転がした事で床に傷を入れてしまった

◇自転車

帰宅時、コンビニに寄り、その後追い抜きの自転車にぶつかり転倒。翌日の仕事が怪我のため無理となり、代行の準備にあわてた

◇舞台上で LED パネルをボタンで吊上げ時にバランスをくずし LED パネルを落下損傷した

◇弊社機材センターにて積込みトラック 4t を駐車場中央付近に移動する際、道路対面・左前方に停車中の車両を避け、ハンドルを左に切りながらバックしている時に右後方の自社フェンスの角に擦り傷が入る
原因：対面左方に停車中の車両（車両事故）に気を取られすぎて右後方への注意が十分でなかった

◇対物追突事故

バックで車輛移動中に後方不注意で倉庫のフェンスにぶつかった

◇事故

連日の泊、早朝から深夜にかけての勤務で、会社に帰る途中、機材車を運転中に一瞬の居眠りを起こし左側のガードレールに激突、車を破損してしまいました。幸いな事に人身事故には至らなかったのですが、一つ間違えれば大事故になりかねない状況でした。

◇会館駐車場で高さ制限のある場所の確認ミスで器物破損事故を起こした事例あり。

◇某コンサート会場の撤去時に解体されたセットを台車に乗せて移動をしている時に木材を踏み載せていた積荷がスベリ台車から落ちて台車を押していた作業員の足に落下し骨折した。

◇物損事故

コイン式駐車場にて入庫中ロック板をのり越えるために少し強めにアクセル操作をした所ロック板とさらに後方の車輪止めも乗り越えてしまい駐車場の堀を破損してしまった。

◇車輛接触事故

現場業務終了後トラックを事務所駐車場にバックで駐車する際誘導者を付けていたにもかかわらず夜間と慣れた場所という心の油断から隣の会社との境フェンスに接触した。

◇ケーブルショートによる火傷

出庫機材チェック時に使用するケーブルの被服に傷がりそれに気付かず点灯チェックしショートして火傷をした

◇事故事例

①4t トラックでバックの際に後方確認を怠り外壁にぶつける。

対策 トラックでバックの時は必ず後方の確認者を配置する

②照明ボタンの昇降する際に美術ボタンに吊ってあるセットに接触し破損させた。

対策 十分な間隔を取り監視員による慎重に昇降させる

③ムービングスポットの移動中に重さに耐えかねて落とし、破損させた。

対策 重量がある器具の移動は無理をせず多めに人員で作業する。

◇災害事例

①仮設張り出しステージでシュート中に確認のため後ろ向きで歩いていた際にステージより落下し負傷した。

対策 後ろ向きにての歩行はリスクが高すぎるので今後絶対にしないようにする。

◇トラックの内輪差による巻き込み／後方未確認による接触／疲労によるいねむり／雨天時のスリップ

◇事例

①施設通路を大道具ワゴンにてセットを移動中にガラス製の防災垂れ壁にあたり垂れ壁を破損する。

原因：ワゴンにセットを積み込んだ際に垂れ壁の存在を忘れていた事と前後確認ミス

②荷物搬入時に、バンボディー車の後方ドアを開けた時に立てかけていたコンパネが倒れウイングボディーを開放した人が落ちてきたコンパネで足を骨折する。

原因：ドライバーの許可を得ずに積荷の状況が分からない作業員が開けた事にある

③工場内において昇降盤で木材を切断中に木材が跳ね上がり親指が回転ノコ歯に触れ裂傷する

2) ヒヤリハットについてのアンケート

◇廊下にて機材をキャスターに乗せて運搬中、壁に指を挟んでしまいそうになる事が多く、キャスター台の不良には注意している。

◇トラックから引枠を降ろす作業時引枠とトラック荷台の間に手を挟み指を怪我した。

◇学園祭での照明機材撤去中伸ばしていたハイスタンドから器具を外す際ダブルストッパーの一つ目（ショートハンガー）を外した瞬間落下し頭・額・鼻に打撲及び裂傷した。

原因：ストッパーをダブルでしていた為、本来のストッパーの確認不足及び重量物にもかかわらず2人で作業しなかった本人の過信の為

◇撮影ロケ現場でカッターでの材料切断を行っていた際に撮影に気を取られて手元が不注意になり指先を切った

◇事例

①ロケ現場で HMI575 灯体スティールコンボスタンドに載せていた所、突風に煽られ転倒（8Kgのステンレスウエイト設置）アームレンズ付近を破損してしまった。近くに一般人がいなかったので大事に至らなかったが、人がいたらと思うとヒヤリとする出来事であった。

②3階オープンステージでイベント終了して撤去作業をしている時に2階から立ち上げたケーブルが照明機材から抜いた瞬間に蛇のようにケーブルがする抜け2階の一般人がたくさん集まっている所に落ちてしまった。幸いな事に人に当たらずに済みましたがヒヤリとする出来事であった。

◇袖・割幕に照明・音響・装置などが引っかかり、“ヒヤリ”“ハット”する事があります。

◇大型会場でフォークリフトが動き回る現場で離れた所からスタッフさんがバイト君を呼び走ってスタッフさんの所に向かおうとしたバイト君がフォークリフトと接触...怪我は無かったがひょっとしたら一大事になっていてもおかしくない所でした。

◇脚立にての作業中 下で脚立を構えていた補助者が別の作業に気を取られ脚立を離してしまう。脚立上の作業者がすぐに気づき事故には至らず

◇車両トラブル

ワンボックスで高速道路を走行中に DPF 点滅してスピードが 30km 程度しか出なくなった

◇卓のトラブル

フェーダーを上げていない照明器具があおりだしたので卓・ユニットを予備と交換して本番対応した

◇事例

①撤去中脚立がバランスを崩し持っていた機材を落とし破損させた

②キャスター付き機材を運搬中に台車がケーブル養生マットに引っかかり機材を転倒させ破損させた

◇事例

①脚立作業中工具ノコギリを落としてあやうく下の作業員にあたりかけた

②トラックに積み込みで荷台の上で作業していて足を滑らせて落下。大事には至らなかったが軽い捻挫を負う

③工体機械による事故

④壁に立てかけた資材の倒れによる事故

◇事例

①事務所内の電球を取り替える為に机に椅子を乗せて作業中、素手で電球に触れ熱さでビックリしバランスを崩し、飛び降りた

原因 手袋・脚立を使用せず安易に作業を行った

②電動ボタン操作中に、予定外のボタンが降下し吊り物が荷物に当たってしまった。

原因 ボタン番号を再確認せずに複数ボタンを取り扱った。

③フォークリフトにて平台運搬中に急発進し平台が落下しそうになった。

原因 慣れと注意不足による操作ミス

◇平台の設営中、2名で持ち重ねて台車に設置する際に1名が少し早く手を離した為にもう1名の手が挟まり軽症

3) 技術安全衛生委員会が有る会社の方は、活動内容を教えてください。

◇年間10回の安全衛生会議を各職場ごとに開催し安全対策安全意識の向上に努めています。議事録を提出し会社全体で安全管理をしております。

◇年間行事日程を作成し、毎月第一水曜日を安全衛生委員会を実施している。委員長1名、産業医1名、管理職6名、組合職6名で構成されています。内容は毎月の事故報告、就業データ集計について報告及びフィードバックを実施している。多忙な残業者には産業医による問診も実施している。

◇当社では現場の担当ごとに1課～6課まで課分けされており、その中より各課1名ずつ安全管理者を置いています。活動内容は「ヒヤリハット」が基本になりますが、社員がよく行く場所（主に事務所）に、「ヒヤリハット報告要旨」と、入れる箱もしくは、袋を設置し、事例があればそこに投函します。月に一度程度、課員が多く集まれる日に、その報告書を見ながら、報告、検討を行います。後日、全ての安全管理者が集まり、安全管理会議を行い、各課から出た意見などを報告し合い、検討します。最終的には、全ての「ヒヤリハット報告書」をプリントアウトして、各課に配ります。（データよりプリントアウトの方が何処でも読めるからです）

◇安全衛生委員会（月1回）

- ①安全大会：年1回
- ②安全パトロール：月1回
- ③安全運転講習会：年5回
- ④定電圧取得特別教育：全社員受講まで

◇技術委員会（月1回）

- ①各種技術勉強会：月1回以上

◇年間の毎月の目標を作成し又組織図を作成。毎月定例会を開催し目標が日々達成されているかを話し合う。

◇事例

- ①安全衛生委員会の毎月定例開催により事故やヒヤリハットの集約を行い再発防止啓発。
- ②各委員による各職場の安全衛生についての諸問題を委員会にて精査する
- ③安全衛生委員会として審議した事案を役員会へ諮る。
- ④社員への安全研修会の定例開催と新入社員へ自社の安全衛生マニュアル説明

◇社外や組合などの講習会に参加

4) 技術安全委員会が無い会社の方は、どの様に活動しているかを教えてください。

◇自社内で定期的なミーティングを行い、危険予知に勤めている。他企業、現場の事例も参考として社員に伝え日常の危機と対応への心構えを意識する様にしている

◇総務部発信でフォークリフト運転講習を受講させたり安全運転講習の内容を伝えたりしている。

◇社内に特別な委員会はありませんが、月に一度の懇談会を設けていろいろ話し合う様にこころがけています。

◇自社の現場チーフが指導・報告／ミーティング／勉強会

5) 今後、技術・安全衛生委員会にどんな講習会等を企画して欲しいですか？

◇弊社では新入社員を対象に技術研修会特に綱場（電動・手引き）の研修を実施しています。綱場手引きの会館が少なくなってきたので綱場の研修等いかがでしょうか？

◇できる限りの事故、ヒヤリハットの報告が欲しい。今更聞けないと思う様な基礎知識、講習会もして欲しい。

◇安全に対する勉強会／いままでの事例を全て話して皆で考える！！

◇研修案

①危険予防活動トレーナー研修

リーダーシップを持って能動的に現場の問題を解決していく人材の養成

②足場組み立て主任技術者の技能講習

③現場に特化した電気工事技能講習会

◇高所作業の講習会／定電圧講習会／職長教育／普通救命講習会 等

◇現場にある危険（KYT）等

◇研修案

①協同組合として、新人向けの業界安全ビデオ制作ができればと思います。

②業界のリスクマネジメント講習とメンタルヘルスについての講習を希望します。

◇研修案

①電気電源などの使用に関する講習

②ADS など人命に関わる講習